

地域づくりインターン事業

先月号に引き続き、インターン生の声をお届けします。

美しい夕日に感動



◎黒沼 剛（派遣期間：8月3日～8月20日）

今回インターン生として大原地区に滞在したことにより、大原の良さを肌で感じることが出来ました。ただ、滞在した17日間という短い期間では錦江町全体を知ることが出来ませんでしたが、これから何度も訪れることによって錦江町をもっと知っていきたいです。

錦江町の改善していかなければいけない部分として思ったのは、田代と大根占の交流の活性化です。そのためには、錦江町のみなさんに交流したいという気持ちを持ってもらわなければいけないと、色んな人の話を聞いて感じました。せっかく同じ町になったのですから、行政の面だけの合併と考えずにこの機会を活かそうと考

えてもらいたいです。まだ、ほんの一部の人にしか話を聞いていないのでこのように感じましたが、また次に来たことによって違うように感じたらそれを今回出来たつながりを活かして伝えていきたいです。

最後に、今回泊めてくださった方々や家に招待してくださった方々、いろいろお話してくださった方々にはとてもよくしてもらい感謝しています。本当にありがとうございました。

◎高橋 頼輝（派遣期間：8月7日～8月24日）

短い期間でしたが錦江町にインターン生として訪れることができ、すばらしい経験をする事ができました。錦江町のみなさんには本当に温かく、優しく接していただいて、言葉にならないくらいの感動と居心地のよさを感じたことを覚えています。滞在中通じてなによりも最後の日まで強く思ったことは、錦江町の財産はそこに住む「人」なんだ、ということでした。他のインターン生の人たちとも「また錦江町に絶対来よう！」と話していたのですが、本当にそれだけの魅力が錦江町にはたくさんあると思います。

また、インターン中は廃校利用検討会議や、農作業、お祭りなど様々なものに参加させてもらったのですが、これもまた貴重な経験をさせてもらいました。地区や町の会議といったものには初めて参加させていただいたのですが、とても興味深いもので、これからもより多くの意見がでて、錦江町の人たちにとってそれが有意義なものになることを楽しみにしています。

滞在期間がたった20日間たらずであったので、錦江町のよいところしか見えなかったのかもしれませんが、それでもこの町がとても好きになりました。本当にありがとうございました。



機械の運転に初挑戦

ヒアリングの成果を発表



◎富士 雄大（派遣期間：8月1日～8月15日）

8月1日～15日までお世話になりました。僅か2週間という短い期間でしたが、農作業体験を始め色々なイベントにも参加させて頂きました。

偶然にも僕は町民の方々にヒアリングをする機会があったのですが、その際に感じたことは住民の誰もが地域のことについて熱心に考えておられ、どうしたら良くなるかなど具体的に話してくれました。町はみんなの町！地域住民の方々との対話が地域作りには何よりも大切だと感じました。こんなに人々が温かく自然に溢れた町は他にないと思います。錦江町にとって、これも大切な1つの地域資源だと思

います。お世話になったみなさん本当にありがとうございました。錦江町に来て本当に良かったです！



▲歴史や風土について講義を受けています。



▲少しでも地域を知るために自転車で町内巡り。



▲熱い炭焼き釜の中で真っ黒になりながら作業をしました。